事業番号 0215

平成29年度行政事業レビューシート(厚生労働省 事業名 後発医薬品品質確保対策事業 担当部局庁 医薬・生活衛生局 作成責任者 事業終了 (予定) 年度 平成10年度 担当課室 事業開始年度 終了予定なし 監視指導•麻薬対策課 課長 磯部 総一郎 会計区分 -般会計 根拠法令 医薬品、医療機器等の品質、有効性および安全性の確 関係する計画、 平成28年度医薬品等一斉監視指導実施要領 (具体的な 保等に関する法律第69条 通知等 条項も記載) 主要政策・施策 主要経費 その他の事項経費 後発医薬品の使用促進の新たな目標として、平成32年度までにその使用割合を80%に引き上げることとされ、これまで、後発医薬品の使用促進を図るため 事業の目的 に安定供給や品質に対する信頼性の確保、情報提供の充実等に取り組んできているが、新たな目標が示されたことを踏まえ、後発医薬品のより一層の品質 (目指す姿を簡 確保を図り、信頼性を高める。 潔に。3行程度以 内) 後発医薬品の品質を確保するため、都道府県の薬事監視員が後発医薬品を製造販売又は製造する業者へ立入検査を行い、GMPバリデーションの実施状 況等の指導及び国·都道府県が選定した品目について、流通する製品についての品質の確認検査を行う。 事業概要 (5行程度以内。 別添可) 委託•請負 実施方法 26年度 27年度 28年度 29年度 30年度要求 当初予算 22 22 217 217 217 補正予算 前年度から繰越し 予算 の状 翌年度へ繰越し 予算額・ 執行額 予備費等 (単位:百万円) 計 22 217 217 22 217 執行額 21 16 198 執行率(%) 95% 73% 91% 当初予算+補正予算に対す 95% 73% 91% る執行額の割合(%) 29年度当初予算 30年度要求 主な増減理由 歳出予算目 検定検査事務等委託費 157 157 平成29-30年度 予算内訳 医薬品審査等業務庁費 60 60 (単位:百万円) 計 217 217 目標最終年度 中間目標 定量的な成果目標 単位 成果指標 26年度 27年度 28年度 年度 年度 成果目標及び 成果実績 成果実績 (アウトカム) 目標値 達成度 % 根拠として用いた 統計・データ名 (出典) 定量的な目標が設定できない理由 定性的な成果目標と26~28年度の達成状況・実績 定量的な目標 |的な成果目 が設定できな い理由及び定 性的な成果目 |立入検査、品質検査を行う事業であり、成果について定量的に示|本事業は、患者及び医療関係者が安心して後発医薬品を使用することがで すことは困難である。 きるよう、その信頼性の向上と品質の確保に寄与する。 標の設 目標最終年度 中間目標 代替目標 代替指標 単位 26年度 27年度 28年度 事業の妥当性 年度 29 年度 を検証するた 困難な場合 実績 品目 0 1 集計中 めの代替的な 間接的な指標として、検査 |達成目標及び| 検査不適品目数 目標値 不適品目数を活用する。 実績 達成度 %

舌動	指標 。	及び			活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		①製造業者及び製造販売業者への立入調査件数				活動実績	件数	180	211	270	_	-	
							当初見込み	-	-	-	-	-	-
舌動	計標 。	及び			活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込
活動実績(アウトプット)		②-1卸	 売販売業者か	ーーーー いらの流通製品(の検査実施都道府	活動実績	実施都道府県数	36	40	41	-	-	
		県数				当初見込み	-	-	-	-	_	_	
エモ	L +1-: 1-m ·	エック			活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込
活動指標及び活動実績(アウトプット)		②_2 4 0	= 販売業者が	この本語制ロ/		活動実績	実施機関数	2	2	2	一 一	一一一	
		施機関		りの派យ表面の	7.四只唯心快且大	当初見込み	-	_	_	_	_	_	
					 活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
活動指標及び 活動実績				, H = 23, H 12,		活動実績	品目数	398	392	集計中	活動見込	活動見込	
アロ	ウトプ・	゚ヅト)	3検査	を行った医薬	品の品目数		当初見込み	品目数	400	400	東 前中 900	900	_
					 算出根拠			単位	26年度	27年度			 度活動見込
半.	冷水卡	!- [.]					単位当たりコスト	-	-	-	-		_
単位当たり コスト			(1)-(立 わせて	:入調査費用に 実施しているが	は他事業予算で ため、当該事業に できない)	他事業の目的と合 に係るコストは算出		/	-	-	-		-
					算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年月	度活動見込
単	位当だ	たり	७∨Г≖		* 医苯旦旦母母	保対策事業の執行	単位当たりコスト	円	576,941	391,426	2,461,988		-
コスト				②X「当該年度の後発医薬品品質確保対策事業の執行 額(機器借料と賃金は除く)」/ Y:「当該年度の確認検査実施機関数」				X/Y	20,769,883/36	15,657,034/40	100,941,500/41		-
					算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	
単位当たり		t- L1	③X:「当該年度の後発医薬品品質確保対策事業の執				単位当たりコスト	円	52,186	39,941	集計中		_
コスト			II (3)/A 1	二沙工员 ())(6)	# IX 42 nn nn H 1								
		政策	行額(i	機器借料と賃:	金は除く)」/ 査品目数」 	Y:「当該年度の検 ・ ・ 医療機器・再生医		と国民が過		きるようにす	***************************************	6)	-
		政策	行額(i	機器借料と賃:	金は除く)」/ 査品目数」 の高い医薬品・	Y:「当該年度の検 	療等製品を	を国民が過	園切に利用で 重すること(I ·	きるようにす -6-2)	ること(I ー6	6)	- 目標年度
	コスト	政策施策	行額(i	機器借料と賃:	金は除く)」/ 査品目数」 	Y:「当該年度の検 ・ ・ 医療機器・再生医	療等製品を	と国民が過	歯切に利用で	きるようにす	***************************************		
女隻平		政策	行額(i 品質·有 医薬品	機器借料と賃: 対対・安全性 等の品質確保 薬品の品質確	金は除く)」/ 査品目数」 の高い医薬品・ の高い医薬品・ との徹底を図ると 定量的指標	Y:「当該年度の検 ・ ・ 医療機器・再生医	療等製品を	を国民が過	園切に利用で 重すること(I ·	きるようにす -6-2)	ること(I ー6	中間目標	- 目標年度 29 年度
女 传平面 、	コスト	政策施策	行額(i 品質·存 医薬品 後発医	機器借料と賃: 対対・安全性 等の品質確保 薬品の品質確	金は除く)」/ 査品目数」 の高い医薬品・ の高い医薬品・ との徹底を図ると 定量的指標	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の	原等製品を	を国民が遺	適切に利用で 重すること(I 26年度	きるようにす -6-2) 27年度	ること(I - 6	中間目標	
T T T T T T T T T T T T T T T T T T T	コスト	政策施策	行額(i 品質·存 医薬品 後発医	機器借料と賃: 対対・安全性 等の品質確保 薬品の品質確	金は除く)」/ 査品目数」 の高い医薬品・ の高い医薬品・ との徹底を図ると 定量的指標	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の 出試験等の検査の	療等製品を の安全対策 実績値 目標値	を 国民が過 等を推進 単位 品目 品目	適切に利用で きすること(I 26年度 398	きるようにす ー6ー2) 27年度 392 441	ること(I - 6 28年度 集計中	中間目標	
女麦平面、圣奇、才	コスト	政 施 測定指標	行額(注 品質・本 医薬 発施 ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	機器借料と賃金額性・安全性等の品質確保薬品の品質を製造します。	金は除く)」を合います。 この高い医薬品・このの徹底を図るとなるといます。 このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の	原等製品を 実	医国民が過ぎ等を推進品 品目	適切に利用で きすること(I 26年度 398 424 定指標との関 を行い、国・者	きるようにす -6-2) 27年度 392 441	ること(I - 6 28年度 集計中 398	中間目標 - 年度 - - -	29 年月
女复呼后、圣爷 才女真三	コスト	政 施 測定指標	行額(注 品質・本 のの度 成28年 のの度	機器借料と賃金額性・安全性等の品質確保薬品の品質確保薬品の品質を強力を強いる。	金は除く)」を含まれるとの高い医薬品を図るとのの徹底を図るとなるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといる	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の 本事業の 造販売又は製造す に といる との は 製造 は といる は	原等製品を 実 目 果 業す 値 上 へも 係る	を 国民が 選等 単品品 品 策 検あ シンプ シンプ	適切に利用で きすること(I 26年度 398 424 定指標との関 を行い、国・者	きるようにす -6-2) 27年度 392 441 I係 IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	ること(I - 6 28年度 集計中 398 定した品目(中間目標 - 年度 - - こついて、流	29 年月 - - 通する後発医
女专平面、圣奇	スト政策評価	政 施 測定指標 都品(平 改項 ()	行額(注 日	機器借料と賃金額性・安全性等の品質確保薬品の品質確保薬品の品質を強力を強いる。	金は除く)」/ 査品目数」 の高い医薬品・ の高い医薬品・ の徹底を図ると 定量的指標 意発に必要な溶に 変異に必要な溶に 変異に変更に 変更に 変更に 変更に 変更に 変更に 変更に 変更に 変更に 変更に	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の 本事業の 造販売又は製造す に といる との は 製造 は といる は	原等製品を 実 目 果 業す 値 上 へも 係る	を 国民が 選等 単品品 品 策 検あ シンプ シンプ	適切に利用で はすること(I 26年度 398 424 定指標との関 を行い、国・者	きるようにす -6-2) 27年度 392 441 I係 IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	ること(I - 6 28年度 集計中 398 定した品目(中間目標 - 年度 - - こついて、流	29 年 - - 通する後発医 情報提供の充 目標最終年
	スト政策評価	政 施 測定指標	行額(注 日	機器借料と賃金額性・安全性等の品質確保薬品の品質確保薬品の品質を強力を強いる。	金は除く)」/ 査は除く)」/ の高い医薬品・ の高い医薬の の徹底を図ると で量が、 を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると をのもり、270件 社会保障 KPI	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の 本事業の 造販売又は製造す に といる との は 製造 は といる は	原等製品を 実 目 果 業す 値 上 へも 係る	国民が選集 日本の 数置 日本の 数置 一番 日本の まどい から	適切に利用で すること(I 26年度 398 424 定指標との関 を行い、国・者 アの追加時 計画開始時	きるようにす ー6ー2) 27年度 392 441 I係 『道府県が選 に向けて安治	ること(I - 6 28年度 集計中 398 定した品目(中間目標 - 年度 : : : : : : : :	29 年 - - 通する後発医 青報提供の充
	コ	政 施 測定指標 都品平 改項 (第一階層 第一 第 第 第 第 第 1	行 (注 (注 (注 (注 (注 (注) (注) (注) (注)	機器借料と賃金額性・安全性等の品質確保薬品の品質を設ける立人を認識しません。	金は除く)」/ 査は除く)」/ の高い医薬品・ の高い医薬の の徹底を図ると で量が、 を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると を図ると をのもり、270件 社会保障 KPI	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の 本事業の 造販売又は製造す に といる との は 製造 は といる は	原等 実 目 果 業す にの 係措 にの 係措	国民 等 単 品 品 策 検あ シど 位 間 目 測 査る 単位	適切に利用で すること(I 26年度 398 424 定指標との関 を行い、国・者 アの追加 明 時 では は では	きるようにす ー6ー2) 27年度 392 441 I係 II係 III 向けて安定 置を講じる 28年度	28年度 集計中 398 定した品目(定供給、信頼 29年度	中間目標 - 年度 : : : : : : : :	29 年 - - 通する後発医 情報提供の充 目標最終年
艾克萨奇、奎芹 十丈子三,,,一,,,	コ	政 施 測定指標 都品平 改項 (第一階層 第一 第 第 第 第 第 1	行 (注 (注 (注 (注 (注 (注) (注) (注) (注)	機器借料と賃金額性・安全性等の品質確保薬品の品質を設ける立人を認識しません。	金は除く)」 金は除く)」 の高い医薬品・ の高い医を図ると のの徹底を図ると で量が、のででは、のででは、のでででは、のででできる。 を変えるとでできる。 を変えるとでできる。 を変えるとでできる。 を変えるとでできる。 を変えるとでできる。 を変えるとできる。 を変えるとできる。 を変えるとできる。 を変えるとできる。 を変えるとできる。 を変えるとできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 は、一のでき。 は、一のでき。 は、一のでき。 は、一のでき。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の 本事業の 造販売又は製造す に といる との は 製造 は といる は	原 等 実 目 果 業す にの 成 果 ま が は 値 値 位 し に の の ま り に の の も る ら る ら る ら る ら る る る る る る る る る る る	国 等 単 品 品 策 検あ シど 位 目 目 測 査る で 単 品	適切に利用で すること(I 26年度 398 424 定指い、国連側 手間追側 年中 900 集計中	きるようにす ー6ー2) 27年度 392 441 I係 II係 III に向けて安定 でである 28年度 集計中	28年度 集計中 398 定した品目(定供給、信頼 29年度	中間目標 - 年度 	29 年原 - - 通する後発医 情報提供の充 目標最終年 31 年原 - 3,600
	コ ス 政策評価 経済・財政	政 施 測定指標 都品(改項 (第一階層) (第	Table First Fi	機器借料と賃金額性・安全性等の品質確保薬品の品質を設ける立人を認識しません。	金は除く)」 金は除く)」 の高い医薬品・ の高い医を図ると のの徹底を図ると で量が、のででは、のででは、のでででは、のででできる。 を変えるとでできる。 を変えるとでできる。 を変えるとでできる。 を変えるとでできる。 を変えるとでできる。 を変えるとできる。 を変えるとできる。 を変えるとできる。 を変えるとできる。 を変えるとできる。 を変えるとできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 は、一のでき。 は、一のでき。 は、一のでき。 は、一のでき。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の 本事業の 造販売又は製造す に といる との は 製造 は といる は	原安実 目 果 業す にの 果 標 成 目 達 は る 係 番	国等 単品品 施入で量な 単品品 保険あ シど 位 目目	適切に利用で すること(I 26年度 398 424 定指標との関 を でのは 目がは 関連開始時 28 計中 900	きるようにす ー6ー2) 27年度 392 441 I係 ぶ道府県が選 に置を講じる 28年度 集計中 900	28年度 集計中 398 定した品目(定供給、信頼 29年度	中間目標 - 年度 	29 年 - - 通する後発医 青報提供の充 目標最終年 3,600 - 目標最終年
	コ ス 政策評価 経済・財政再生	政 施 測定指標 都品(平) 改項 (第一階層) (第二階	行 G F F F F F F F F F	機器借料と賃金額性・安全性等の品質確保薬品の品質を設ける立人を認識しません。	金は除り」 金は除り」 この高い医薬 B とのでは、	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の 本事業の 造販売又は製造す に といる との は 製造 は といる は	原安 実 目 果 業す に 別	国 等 単 品 品 策 検あ シど 位 目 目 別 査る で 量な 単 品 品 の 数置 単 品 品 の し し し し し し し し し し し し し	a切に利用ではすること(I26年度398424定行(I)をのな計との関するアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのな計の場所をアのながまります。アのながまりまする。アのながまりまする。アのながまりまする。アのながまりまする。アのながまりまする。アのながまりまする。アのながまりまする。アのながまりまする。アのながまりまする。アのながまりま	きるようにす ー6ー2) 27年度 392 441 I係 ぶ道 向けましる に置を集計中 900 集計中	28年度 集計中 398 定した品目に 定供給、信頼 29年度 - 900 -	中間目標 - 年度 - ついて、流 性の向目標 - ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー	29 年月 - ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニ
		政 施 測定指標	行 G F F F F F F F F F	機器借料と賃金額性・安全性等の品質確保薬品の品質を設ける立人を認識しません。	金は除り」 金は除り」 この高い医薬 B とのでは、	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医 ともに、医薬品等の 本事業の 造販売又は製造す に といる との は 製造 は といる は	原安 実 目 果 業す に	国等 単品品 流文の数置 単品品 の数置 単品品 保検あ シど 単品品 の 単一 一	a26年度398424な (I を のな 計 のな 計 のな 計 のな 計 のな 標 加 瞬 年 中 900集 明 年 中 900集 明 年 中 900集 明 年 中 900	きるようにす ー6ー2) 27年度 392 441 I係 ぶに向き講 に置を 集計中 900 集計中 28年度	28年度 集計中 398 定した品目(定供給、信頼 29年度 - 900 - 29年度	中間 年 <td>29 年 - - 通する後発医 青報提供の充 目標最終年 3,600 - 目標最終年</td>	29 年 - - 通する後発医 青報提供の充 目標最終年 3,600 - 目標最終年
	コ	政 施 測定指標	行 G F F F F F F F F F	機器借料と賃金額性・安全性等の品質確保薬品の品質を設ける立人を認識しません。	金は除り」 金は除り」 この高い医薬 B とのでは、	Y:「当該年度の検・医療機器・再生医・ともに、医薬品等の検査の本事業のを表別では、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	原安 実 目 果 業す に上 成 目 達 成 目 達 対 値 値 値 で へも る措 様 値 度	国等単品品策検あシど位目目の位 1 9 1 3 4 3 5 5 6 6 6 6 7 9 6 6 7 9 6 6 7 9 6 7 9 6 7 9 6 7 9 6 7 9 6 7 9 6 7 9 7 9	適切に利用ですること(I)26年度398424指行(I)おから (I)おから (I)では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	きるようにす ー6ー2) 27年度 392 441 I係 原 向を は置 でしている 28年 計中 900 集計中 28年度 ー	28年度 集計中 398 定した品目(定供給、信頼 29年度 - 900 - 29年度	中間 年 <td>29 年 - - 通する後発医 青報提供の充 目標最終年 31 年 -</td>	29 年 - - 通する後発医 青報提供の充 目標最終年 31 年 -

			事業所管部局による点検	∵改善	
			項 目	評価	評価に関する説明
国費投入の	事業の目的	は国民や社会のニー	ズを的確に反映しているか。	0	患者及び医療関係者が安心して後発医薬品を使用するためには、後発医薬品の品質に対する信頼性の確保が重要である。通常の監視指導に係る自治体の予算のみでは多数の後発医薬品の品質試験を行うことは困難であるため、国からも最低限の支出は必要である。
必要	—————— 地方自治体	 、民間等に委ねること	 ができない事業なのか。	0	医薬品の品質は国及び地方自治体が保証すべきものであ る。
性	政策目的の	達成手段として必要か	つ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い	0	る。 後発医薬品の使用促進に資する事業であり、優先度の高い 事業である。
		 保されているなど支出		-	事未じめる。
		競争契約、指名競争契 な札又は一者応募とな	約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、 ったものはないか。	無	-
	競争性	生のない随意契約とな	ったものはないか。	無	
事	受益者との負	負担関係は妥当である	らか。	-	_
業の効	単位当たりコ	コスト等の水準は妥当	か。	0	本事業を実施するにあたり、所要額の聴取などにより事前に 内容を確認している。また、実績報告書で内容の事実確認を しており、必要最低限の費用となっている。
率性	資金の流れ	の中間段階での支出	は合理的なものとなっているか。	-	_
	費目・使途か	『事業目的に即し真に	必要なものに限定されているか。	0	実績報告書により必要最低限の支出となっていることを確認 している。
	不用率が大	きい場合、その理由は	は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	繰越額が大	きい場合、その理由に	は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	その他コスト	削減や効率化に向け	た工夫は行われているか。	0	実施要領を毎年度精査して、効率的な実施に努めている。
事業	成果実績は	成果目標に見合ったも	らのとなっているか。	0	活動実績も見込みどおり実施されている中、後発医薬品の シェアは順調に伸びており、後発医薬品の信頼性の向上と 品質の確保に寄与していると言える。
の有効		当たって他の手段・方 氐コストで実施できてし	法等が考えられる場合、それと比較してより効果 いるか。	-	_
性	活動実績は	見込みに見合ったもの	つであるか。	0	見込みに対しておおむね実施できている。
	整備されたが	を設や成果物は十分I	こ活用されているか。	-	-
関連	割分担の具	体的な内容を各事業(T	-	
事業	所管府省名	事業番号	事業名		
		-	_		
点検・お	点検結果	事業計画の内容を事	前・事後に確認し、コストの妥当性が担保されるよう	努めてし	い る。引き続きコストの妥当性が担保されるよう努める。
改善結果	改善の 方向性	後発医薬品数の増加	Iに対応するため、実施要領を改善し、検査実施数で	·増加さt	せていきたい。
				,	
点検対	対象外				
			なれませいは、 サルイ	/ OFF	
			行政事業レビュ一推進チー。 全性を確認することにより医療現場や患者が安心して 正な執行に努めること。		え きる環境を整備するための経費であることから、引き続き、必
	<u> </u>		所見を踏まえた改善点/概算要求に	おける」	
	現				
	現 状 _ 通				
	Ŋ				

			備考				
		 関連する	過去のレビューシー	−トの事業番号	}		
平成22年度	218	平成23年度	195		平成24年度	164	
平成25年度	190	平成26年度	204		平成27年度	212	
平成28年度	212	に に は に は に は に は に は に は に い は り に り に り に り れ り り り り り り り り り り り り					
資金の流れ (資金の受金ののででででででででででででででででででででででででででででででででで	A. 【そ	の他(支出委任)】 国立医薬品食品衛生研究所 37百万円 が指定した品目について 試験検査を実施 の他(支出委任)】 B.国立感染症研究所 16.8百万円 動が指定した品目について試験検査を実施	197	生労働省7.7百万円		その他(委託契約)】 C.富山県 外40都道府県 計141 後発医薬立入 助売収割 から、事務する。 D.事務する。 計2. 1 人件費	美者等への
	 費 目	使途	金額	費 目		<u> </u>	金額
	備品費	備品	(百万円) 13.7	備品費	備品		(百万円)
	雑役務費	分析機器の点検作業等、光熱水料		雑役務費	 分析機器の修理		
費目・使途 「資金の流れ」に	賃貸借料	賃貸借		消耗品費	消耗品		
おいてブロックご とに最大の金額	消耗品費	消耗品		人件費	賃金		
が支出されている者について記載				賃貸借料	賃貸借		
する。費目と使途 の双方で実情が	計		計			1	
分かるように記		C.富山県		D.	非常勤職員		
載)	費目	使 途	金額(百万円)	費目		使 途	金額(百万円)
	<u></u> 庁費	消耗品、賃借料等		人件費	賃金		(8/3/13/
	旅費	横収、立入検査	0				
	———— 計		14.7	計			

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数(応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国立医薬品食品衛 生研究所	-	国が指定した品目について 試験検査を実施(支出委 任)	37	その他	_	_	-

В

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国立感染症研究所		国が指定した品目について 試験検査を実施(支出委 任)	16.8	その他		-	_

С

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	富山県	7000020160008	後発医薬品製造販売業者 への立入検査・収去(委託 契約)	14.7	その他	-	_	_
2	福岡県	6000020400009	後発医薬品製造販売業者 への立入検査・収去(委託 契約)	14.6	その他	_	_	_
3	京都府	2000020260002	後発医薬品製造販売業者 への立入検査・収去(委託 契約)	14.4	その他	_	_	_
4	神奈川県	1000020140007	後発医薬品製造販売業者 への立入検査・収去(委託 契約)	14.4	その他	_	_	_
5	静岡県	7000020220001	後発医薬品製造販売業者 への立入検査・収去(委託 契約)	14.2	その他	_	_	_
6	大阪府	4000020270008	後発医薬品製造販売業者 への立入検査・収去(委託 契約)	14.2	その他	_	_	_
7	兵庫県	8000020280003	後発医薬品製造販売業者 への立入検査・収去(委託 契約)	13.3	その他	_	_	_
8	愛知県	1000020230006	後発医薬品製造販売業者 への立入検査・収去(委託 契約)	13.1	その他	_	_	-
9	埼玉県	1000020110001	後発医薬品製造販売業者 への立入検査・収去(委託 契約)	11.6	その他	_	_	_
10	東京都	8000020130001	後発医薬品製造販売業者 への立入検査・収去(委託 契約)	6	その他	_	_	_

D

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	非常勤職員	-	賃金	2.1	その他	-	-	_

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契 約 先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		_	-	_	-		_	-	-